

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成22年5月6日 (2010.5.6)

【公開番号】特開2007-50123(P2007-50123A)  
 【公開日】平成19年3月1日 (2007.3.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2007-008  
 【出願番号】特願2005-237752(P2005-237752)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年3月17日 (2010.3.17)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を可変表示可能な可変表示手段を備え、予め定められた開始条件の成立にもとづいて識別情報の可変表示を開始し、可変表示の表示結果が特定表示結果となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、

前記開始条件が成立したときに、識別情報の可変表示の表示結果を前記特定表示結果とするか否かを決定する事前決定手段と、

前記可変表示手段において識別情報を可変表示させ、前記事前決定手段の決定結果にもとづいて表示結果を導出表示させる表示制御手段と、

前記識別情報の可変表示の背景画像として所定の動画を識別情報の可変表示毎に区切らず連続して再生する背景画像再生手段と、

前記背景画像再生手段によって再生される前記所定の動画の再生時間を、該動画の再生が開始される毎に計時する再生時間計時手段と、

前記事前決定手段が識別情報の可変表示の表示結果を前記特定表示結果とすることを決定したときに、識別情報の可変表示の表示結果が前記特定表示結果となる可能性を報知する予告用画像を表示するか否かを決定する予告表示決定手段と、

前記予告表示決定手段が前記予告用画像を表示することを決定したときに、前記再生時間計時手段の計時時間に応じて前記予告用画像の表示位置を特定する表示位置特定手段と、

前記表示位置特定手段によって特定された表示位置に、前記背景画像再生手段に再生させる前記所定の動画に重ねて前記予告用画像を表示する予告用画像表示手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 1  
 【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

本発明は、各々が識別可能な複数種類の識別情報を可変表示可能な可変表示手段を備え、予め定められた開始条件の成立にもとづいて識別情報の可変表示を開始し、可変表示の表示結果が特定表示結果となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となるパチンコ遊技機等の遊技機に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明による遊技機は、各々が識別可能な複数種類の識別情報（例えば、特別図柄）を可変表示可能な可変表示手段（例えば可変表示装置 9）を備え、予め定められた開始条件（例えば前回の可変表示が終了したこと）の成立にもとづいて識別情報の可変表示を開始し、可変表示の表示結果が特定表示結果（例えば大当たり表示結果）となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態（例えば大当たり遊技状態）に制御可能となる遊技機（例えばパチンコ遊技機 1）であって、開始条件が成立したときに、識別情報の可変表示の表示結果を特定表示結果とするか否かを決定する事前決定手段（例えばパチンコ遊技機 1 が備える遊技制御手段における大当たりとするか否かを決定する処理を実行する部分）と、可変表示手段において識別情報を可変表示させ、事前決定手段の決定結果にもとづいて表示結果を導出表示させる表示制御手段（例えばパチンコ遊技機 1 が備える表示制御手段におけるステップ S 7 0 4 に対応する処理を実行する部分）と、識別情報の可変表示の背景画像として所定の動画を識別情報の可変表示毎に区切らず連続して再生する背景画像再生手段（例えば、パチンコ遊技機 1 が備える表示制御手段におけるステップ S 7 0 5 に対応する処理を実行する部分）と、背景画像再生手段によって再生される所定の動画の再生時間を、該動画の再生が開始される毎（例えば、背景用の動画の再生が開始される毎。また、例えば、複数種類の動画の再生を連続して行うことによって 1 ループの背景用の動画が再生される場合には、1 ループの動画の再生が開始される毎、あるいは 1 ループを構成する各動画の再生が開始される毎。）に計時する再生時間計時手段（例えば、パチンコ遊技機 1 が備える表示制御手段におけるステップ S 8 1 1 に対応する処理を実行する部分）と、事前決定手段が識別情報の可変表示の表示結果を特定表示結果とすることを決定したときに、識別情報の可変表示の表示結果が特定表示結果となる可能性を報知する予告用画像を表示するか否かを決定する予告表示決定手段（例えば、パチンコ遊技機 1 が備える表示制御手段における予告演出を実行するか否かを決定する処理を実行する部分）と、予告表示決定手段が予告用画像を表示することを決定したときに、再生時間計時手段の計時時間に応じて予告用画像の表示位置を特定する表示位置特定手段（例えば、パチンコ遊技機 1 が備える表示制御手段におけるステップ S 8 1 4 に対応する処理を実行する部分）と、表示位置特定手段によって特定された表示位置に、背景画像再生手段に再生させる所定の動画を重ねて予告用画像を表示する予告用画像表示手段（例えば、パチンコ遊技機 1 が備える表示

制御手段におけるステップ S 8 1 6 に対応する処理を実行する部分、パチンコ遊技機 1 が備える V D P におけるステップ S 9 5 2 に対応する処理を実行する部分)とを備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

本発明によれば、各々が識別可能な複数種類の識別情報を可変表示可能な可変表示手段を備え、予め定められた開始条件の成立にもとづいて識別情報の可変表示を開始し、可変表示の表示結果が特定表示結果となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、開始条件が成立したときに、識別情報の可変表示の表示結果を特定表示結果とするか否かを決定する事前決定手段と、可変表示手段において識別情報を可変表示させ、事前決定手段の決定結果にもとづいて表示結果を導出表示させる表示制

御手段と、識別情報の可変表示の背景画像として所定の動画を識別情報の可変表示毎に区切らず連続して再生する背景画像再生手段と、背景画像再生手段によって再生される所定の動画の再生時間を、該動画の再生が開始される毎に計時する再生時間計時手段と、事前決定手段が識別情報の可変表示の表示結果を特定表示結果とすることを決定したときに、識別情報の可変表示の表示結果が特定表示結果となる可能性を報知する予告用画像を表示するか否かを決定する予告表示決定手段と、予告表示決定手段が予告用画像を表示することを決定したときに、再生時間計時手段の計時時間に応じて予告用画像の表示位置を特定する表示位置特定手段と、表示位置特定手段によって特定された表示位置に、背景画像再生手段に再生させる所定の動画に重ねて予告用画像を表示する予告用画像表示手段とを備えることを特徴とするので、ポリゴンによる３次元ＣＧで描画することによるものでなく演出表示の背景画像としての所定の動画によって背景画像を表示することとしていることから背景画像の表示負担を軽減することができるとともに、所定の動画における表示位置特定手段によって特定された表示位置に重ねて予告用画像を表示することとしていることから背景画像の表示状況に応じた適切な予告表示を行うことができるという効果を奏する。

【手続補正１４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２４

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２５

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２６

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２７

【補正方法】削除

【補正の内容】